

Citation: Renz A, Ide M, Newton T, Robinson PG, Smith D. Psychological interventions to improve adherence to oral hygiene instructions in adults with periodontal diseases. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2007, Issue 2. Art. No.: CD005097. DOI: 10.1002/14651858.CD005097.pub2.

CRG名: Oral Health

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 16 February 2007

Clib issue No.; N/U: 2008 issue 1;-

背景: 口腔衛生を順守することは歯周疾患の治療における重要な側面である。伝統的な教育的介入は、長期の行動変容に対してわずかな効果しか認められていない。

目的: 本レビューの目的は、心理学的モデルと理論的枠組みに基づいて、成人の歯周病患者への、口腔衛生指導への順守を増すように意図した介入の効果を判定することである。本レビューは次のアウトカムを考慮した。・口腔衛生の行動の観察できる基準・自己申告による口腔衛生の行動、口腔衛生の行動への信条と態度・歯周病の臨床的指標

検索戦略: 本レビューでは、Cochrane Oral Health Group's Trials Register (2005)、Cochrane Central Register of Controlled Trials (CENTRAL) (The Cochrane Library 2004, Issue 4)、MEDLINE (1966年から2004年12月まで)、EMBASE (1980年から2004年12月まで)、PSYCHINFO (1966年から2004年12月まで)、Ingenta (1998年から2004年12月まで)、CINAHL (1966年から2004年12月まで)を検索した。関連する論文の参考文献を検索し、適合した論文の著者に試験の確認のためにコンタクトをとり、さらなる情報を入手した。言語は制限しなかった。

選択基準: 歯肉炎または歯周炎の成人における口腔衛生の順守を改善するために、心理学的モデルに基づく介入の効果を、教育的介入、注意による介入、または積極的介入なしと比較したランダム化比較試験。

データ収集と分析: レビューに関連がありそうな研究の表題と要約を、2人のレビューアにより別々に抽出した。明らかに不適格な研究は除外した。残りの研究について、2人のレビューの著者が論文の全文をレビューし、必要な場合には適格かどうかを検証するために、論文の著者に追加の情報を求めた。採用された研究は、標準的な判定基準により、質を評価した。

主な結果: 介入デザインに、心理学的モデルまたは理論が明確に利用されているものとして、4編の研究が該当した(344名の参加者を含む)。試験の全体のクオリティは低かった。アウトカムの尺度および採用した心理学的モデルに関しての研究間の異質性により、メタアナリシスは実施できなかった。オペラントと古典的条件付けの要素を組み入れている3編に少しの重なりがあったものの、4編の研究は4種類の異なる理論的枠組みを採用していた。

心理学的介入群では、非介入群と比較してプラークスコアの改善が見られた。そして1編の研究では、注意を与えたコントロール群と比較してプラークスコアの改善が見られた。1編の研究では積極的介入群において歯肉出血の減少が見られたが、4か月後のポケットデプス、アタッチメントロスに変化はなかった。2編の研究で、心理学的介入は、自己申告によるブラッシングとフロッシングの改善に関連していた。1編の研究のみが、信条と態度に及ぼす心理学的介入の影響を調査していた。教育的介入および非介入コントロール群と比較して、心理学的介入はフロッシングに関する自己効力感としての信条を改善したが、歯科の知識への効果やブラッシングに関しての自己効力感の信条は改善しなかった。

レビューアの結論: クオリティの低い研究から、行動管理への心理学的アプローチは、口腔衛生に関連した行動を改善できるという仮のエビデンスが得られた。しかし、採用された試験の全体的なクオリティは低い。さらに介入のデザインは弱く、限定的で、理論の重要な側面を無視している。従って、この領域の試験のデザインには、理論的なさらなる厳密さが必要である。

ご注意:この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版(英語版)の内容をご確認ください。